

県中学校駅伝大会出場!

学校だより

和

第 16 号

三和中学校
発行 與島 康仁



県駅伝大会に参加して

二一 新屋颯波

僕たち駅伝部は、十一月十四日土曜日に県駅伝大会がありました。

島尻地区大会では、三位になり、県大会出場を決めて、県大会では十四位というくやしい気落ちもありましたが、来年は僕たちが今年の方まで良い結果を残せるようにがんばりたいです。また、新人大会もがんばりたいです。

三一 森田健心

僕は補欠として大会に挑みました。この大会の前に地区大会では三位になり、そのあとの三週間もしっかり、朝と放課後に練習をしました。その練習の中で本番のコースでしっかりと選手たちは練習で膨らませたイメージで走れたと思うし、十四位という結果ではありましたが、練習した成果はしっかりあったと思うし、良い駅伝部でした。

二二 山城博誠

僕は、補欠で行って選手のサポートをうまくできたし、選手もいいタイムが出せたと思います。結果十四位で全体でタイムをのばすことができたとおもいます。

来年は、僕たちが今回の三年生が駅伝大会で出した記録を上回っていい記録を来年も残したいです。

三一 金城亜沙稀

私は三年間マネージャーをやってきて、初めて県大会に行くという感覚を味わうことができました。皆、一、二年から始め、頑張っている姿をずっと見てきたので、とても嬉しかったです。

地区大会と比べ、県大会は速い人がたくさんいて迫力がありました。が、三和の走者も負けておらず、とても速く、とてもかっこよかったです。

三一 新屋琉斗

私が県駅伝で思ったことはみんなかっこいいなあと思いました。自分もちゃんと努力していたら、こんなにも楽しそうに走れるのかと思うと、少し後悔がありました。大会が終わり、みんなの「出し切った」顔を見て「うらやましいな」とも思えました。今回はみんなの走りを見れたし、いろんな事を考えられたのでよかったです。

三一 玉城 昊

私が県駅伝に出場して感じたことは、以前と比べものすごく成長したと感じました。なぜなら、二年生の時の記録に比べてタイムがすごく縮んでいたからです。

このことから僕は、努力は続けていけば結果が出るということを実感しました。なのでこの経験を勉強にも生かし、勉強でも努力できるようになりたいです。

三一 玉城広大

僕たち駅伝部はきつい朝練をがんばり、さらにきつい午後練習をがんばりました。その成果もあり、地区三位、県十四位という結果を残しました。僕は走れなかったですが、選手のサポートをがんばりました。高校になっても走れるようにこまめに走っておきたいです。

三一 國吉篤輝

僕は中学生になってほぼ毎日駅伝の朝練を継続してきて地区駅伝大会を一区で走って宣言通りの四位で走ることができました。そして二区、六区のメンバーがとってもいい走りをして見事三位で走ることができました。そして、県大会も一区で走ったけど、僕が十位より後で来てしまったせいでチームの順位は十四位でした。僕はまだ体力が全然足りなかったのでまだ駅伝練習を続けたいです。

三一 高嶺一珠

まず、地区大会では練習よりタイムが落ちたけど、抜かれず三位でゴールすることができたのでよかったです。

県では、十四位のままゴールしたのがよかったです。一つぐらいい順位をあげたかったです。タイムも落ちていたので、さらによかったです。

ですが、十四位は頑張ったほうなのかなと思います。一年から練習をがんばってきたので、それを発揮できたので良かったです。

三一 玉那覇翼

地区では、タイムも自己新を出すことができても納得できず走りが出ていたけど、県駅伝では調子が悪く、タイムも十二分台とても遅かったです。

でもみんなのおかげで十四位という結果でした。とてもいい経験ができて楽しかったです。

三一 安里真大

僕たち駅伝部は地区大会に出ました。僕は地区大会に出れずとても悔しい思いをしました。そのため、県大会に出るために必死に努力しました。

そして、県大会で走ることができました。

順位は十四位とあまりよくはなかったですが、自分の自己ベストを出せたのでよかったです。

三一 吉原咲羽

今まで選手たちが毎日、朝練も放課後の練習も一生懸命頑張っている姿を見てきたので、県大会に出場することができて本当にうれしく思いました。

県大会当日も、選手ひとりひとりが練習の成果を発揮し、ベストな走りだったと思うのでよかったです。頑張っている皆はすごくかっこよかったです。

